

アドバイザーになるでしょう。
ツカレーとアイスクリー
ムは館長のご厚意による
特別仕様。

いよいよ最後の海藻押し葉づくり。今年は大学午後から銚子気象台の生が積極的に加わり、とも賑やかで瞬間に時

間切れ。子供たちもいろいろんな人との交わりの輪から研究の楽しさを感じ取ってくれたと思う。

「銚子の風を調べよう」 宗 真理子

7月31日火曜日、夏の穏やかな日に親子10組参加のツアーが、地球の丸く見える丘展望館にて開催されました。講師は元気象台長であり市民の会の宮内秀さん。

親子で夏の自由研究ツアー特集1

午前は実技と銚子を自分の目で観察。銚子の過去観測データをもとに風を折れ線と棒で描き、グラフによる表現の違いも楽しむ。銚子地形の簡単解説の後、展望館内カフェ330にて昼食。まぐろカ



声になりました。参加された皆さんが一番喜ばれたのは、誕生日の気象データシートです。「子供の分だけでなく親の分も欲しかった」と感想をいただいたほどです。ジオ、地球の基本は風(気象)だと感じた親子ツアーでした。

「きのこ探険隊」

石毛美子

八月二日、銚子ジオパーク推進協議会主催の表題のツアーが開催されました。参加者は銚子市内、旭市、匝瑳市、神栖市か

らの親子十六名とカケが生えている木は、講師の科学大の糟このように腐朽が進み、

谷先生、学生七名、内部が空洞になっていき推進協議会事務局「ます」等の先生の説明を三名、市民の会三皆さんは熱心に聞き、興名の三十名でした。味深く観察していました。午前中はきのこ夢中できのこ探しをした探して、初めに向結果、「ウチワタケ、ヒト

いた。千葉科学大の学生38名は「銚子学」の一環で、市民の会のガイドの話熱心に聞き、盛んにメモを取っていました。

犬岩周辺清掃・見学会
藤身 隆雄

初中々見つかりま種類のきのこがたくさん見つかり、皆さんの歓声もった落ち葉の中から白が林の中を飛び交っている苔を掘り出し、「これはました。きのこ探しが終

7月15日(日)午前9時から1時間、銚子ジオパーク市民の会とナルク銚子は、犬岩・千騎ケ岩周辺の清掃を実施しました。今回はガールスカウトやボーイスカウト、千葉科学大生の協力を得

次回の海岸清掃は9月16日(日)午前9時より屏風ヶ浦を予定しています。

「きのこ探険隊」の松林でした。最カシワタケ」等、色々な



先生に聞いたきのこの名前を紙袋に書いて、丁寧に書いていきました。探すこと二時間余り、続いて極相林の渡海神社に移動しました。「サルノコシ

